

金解禁と世界恐慌

浜口雄幸 内閣 …… 立憲民政党総裁(憲政会と政友本党の連合)
・外相【 】 蔵相【 】
政策(金解禁・緊縮財政・産業合理化)

昭和恐慌

1929 ニューヨーク ウォール街で株価暴落→世界恐慌に発展

1930 【 】 解禁の実施 (蔵相 井上準之助)→インフレ解消・為替相場の安定をねらう。

1917年の金輸出禁止から為替相場が不安定に
旧平価(100円=\$49.85)で解禁(当時100円=\$46.5)→円切り上げ。
↓
デフレに(緊縮財政)・産業の合理化を図り企業統合と国際競争力の強化。

昭和恐慌発生…世界恐慌と金解禁のダブルパンチ！！

正貨の大量流出
円高と世界恐慌の影響で輸出不振
企業の倒産・失業者の増大
生糸の輸出不振→繭価暴落
米価下落(豊作のため)→豊作貧乏

1931 農業恐慌 …… 昭和恐慌の不況の中、東北・北海道での大凶作
欠食児童・女子の身売りの続出
労働争議・小作争議の激増

【 】 制定…産業合理化・カルテル結成助長→統制経済の先駆け。

恐慌一覧

1907 戦後恐慌→日露戦争後
1920 戦後恐慌→第一次世界大戦後
1923 震災強行→関東大震災後
1927 金融恐慌
1929 世界恐慌
1930~31 昭和恐慌・農業恐慌